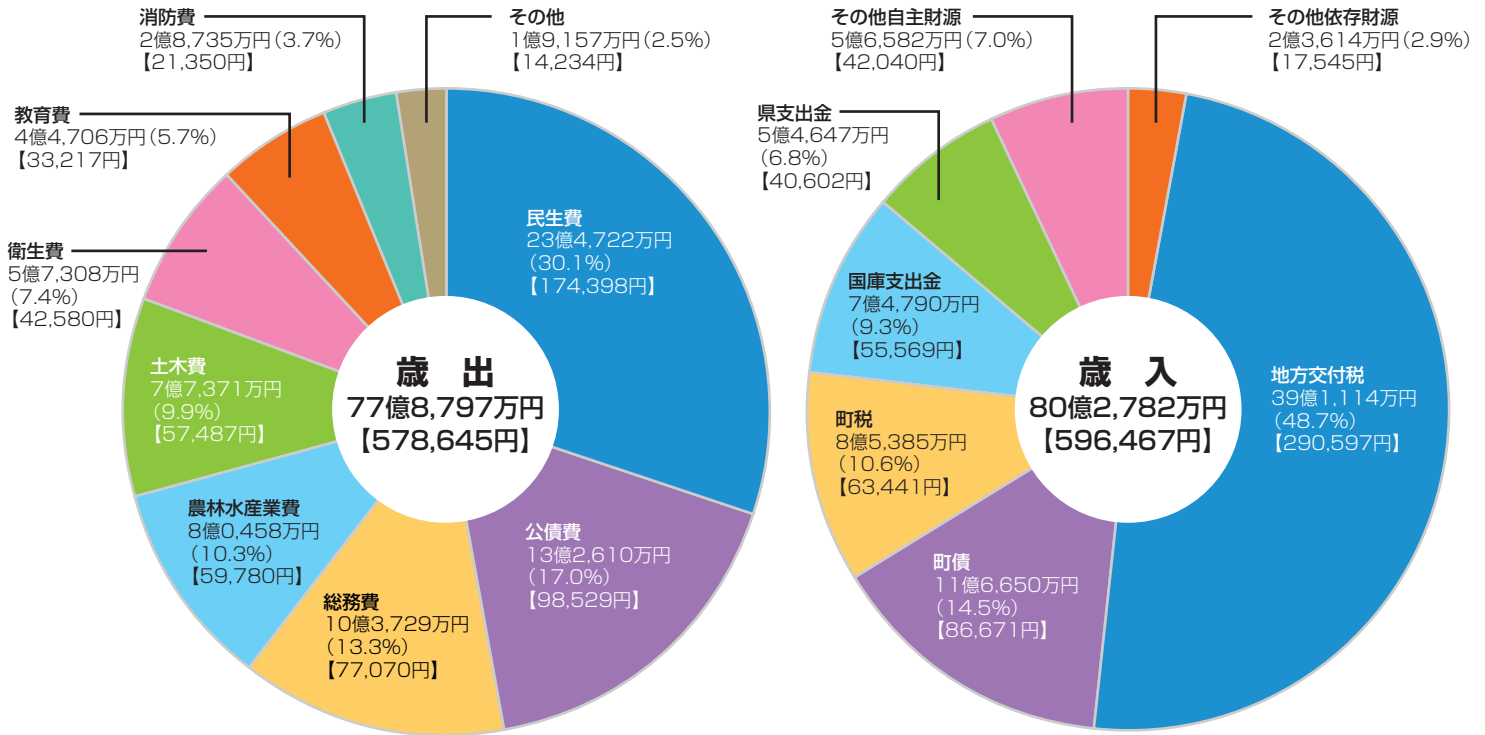


平成20年度

黒潮町歳入歳出決算状況

※【 】内の数字は平成21年3月31日現在の住民基本台帳人口(13,459人)で割った数字です。

※それぞれの数値は端数処理をしているため、足しても合計値と合わない場合があります。



主要普通建設事業など	事業費	財 源 内 訳 (単位:千円)					
		国庫支出金	県支出金	起債	種別	その他	一般財源
まちづくり交付金事業(中角藤縄線・池回線・坂折公園・宅地開発)	439,980	148,702		147,400	過疎		143,878
地域活力基盤創造交付金(馬荷・湊川など)	180,702	104,650		50,300	辺地・合併		25,752
町道成又熊ノ浦線道路改良工事	15,394			15,300	辺地		94
入野漁港地域水産物供給基盤整備事業	317,953	158,960	95,376	50,900	一般公共	12,717	
佐賀地区漁業集落環境整備事業	49,494	24,710	9,884	14,900	一般公共		
上川口港湾地域再生推進事業	18,437	6,429		12,000	一般公共		8
佐賀統合保育所整備事業	100,201			100,200	過疎		1
保育所統合事業(大方中央保育所)	525,737			504,400	合併・施設		21,337
伴太郎地区水道未普及地域解消事業	35,293		23,529	10,600	辺地	1,058	106
小中学校耐震診断事業	14,884	14,457					427

一般会計決算

平成20年度の歳入総額は80億2,782万円、歳出総額は77億8,797万円、前年度比較で、歳入11・98%、歳出11・50%の増加となっています。増加の主な要因は保育所統合事業や港湾・漁港、町道などのインフラ整備事業費の増加によるものです。

歳入歳出差引額は2億3,985万円、翌年度へ繰り越すべき財源8,600万円を除く実質収支は1億5,384万円の黒字で、その内基金繰入は1億円となっています。

歳入歳出決算の内訳は上のグラフのとおりです。

歳入内訳では地方交付税が半分近くを占めており、地方交付税、町債、国庫支出金などを合計した依存財源が66億8,157万円と全体の82・32%、地方税などの自主財源が14億1,967万円と全体の17・68%となっています。

一方、歳出では昨年同様に民生費、公債費、総務費の支出が大きく、3部門のみで歳出総額に占める割合は60・49%となっています。

平成20年度 各会計決算額

(単位：千円)

		歳入	歳出
一般会計		8,027,816	7,787,967
特別会計	住宅新築資金等貸付事業	24,697	17,808
	宮川奨学資金	25,504	21,805
	給与等集中処理	1,730,210	1,730,210
	国民健康保険事業	1,870,215	1,858,120
	国民健康保険直診	96,090	93,334
	老人保健事業	190,128	194,527
	介護保険事業	1,308,718	1,303,135
	介護サービス事業	13,986	13,985
	後期高齢者医療保険事業	148,860	148,860
	農業集落排水事業	39,818	39,234
	漁業集落排水事業	9,444	9,434
	計	5,457,669	5,430,451
総計	13,485,486	13,218,417	

(単位：千円)

		歳入	歳出
水道事業会計	収益的収支	228,406	206,405
	資本的収支	192,378	232,382

平成20年度は黒潮町振興計画策定年度として、まちづくり交付金や地域活力基盤創造交付金を利用しての町道整備、大方統合保育所・佐賀統合保育所の建設事業などの普通建設事業を実施するとともに、景気悪化による雇用不安を解消するため、緊急雇用対策事業などを実施してきました。また、将来負担の軽減のために公債費の繰上償還も行いました。

特別会計決算

特定の事業を行うための特別会計は公営企業会計の水道事業会計を含めて12会計あります。

歳入歳出決算状況は左記表のとおりです。

水道事業を除いた特別会計の歳入総額は54億5,767万円、歳出総額は54億3,045万円で歳入歳出の差引き総額は2,722万円の黒字となっています。

黒潮町の財政を家計に例えたら・・・

平成20年度一般会計決算額を家計に例えてみました。

町税などの町が自主的に収入できる財源と、事業に応じて交付される国県支出金などの収入との合計額が、月30万円の給料に相当するとして計算したのが下の表です。

表からは親からの援助に例えた地方交付税に依存していることが分かります。また、新たな借金よりもローン返済額の方が多くなっており、家計を大きく圧迫しています。

支出を切り詰めて、新たな借金を減らすなどの取り組みが必要です。

▼黒潮町一般会計

総収入	80億2,782万円
町税・国県支出金など	28億6,612万円
地方交付税	39億1,114万円
町債(借入金)	11億6,650万円
繰越金	8,406万円
総支出	77億8,797万円
人件費(職員給与など)	16億9,966万円
扶助費(社会保障費)	3億6,977万円
公債費	13億2,582万円
繰出金	6億1,982万円
その他	37億7,290万円
形式収支	2億3,985万円
翌年へ繰り越すべき財源	8,600万円
実質収支	1億5,385万円
起債残高	98億8,657万円

▼月給30万円の世帯

総収入(月額)	84万0,281円
給与収入	30万円
親からの援助	40万9,383円
借金	12万2,099円
前月の剰余金	8,799円
総支出(月額)	81万5,175円
食費	17万7,905円
医療費など	3万8,704円
ローン返済	13万8,775円
子どもへの仕送り	6万4,877円
その他	39万4,914円
収支(月額)	2万5,106円
翌月支払義務経費	9,002円
実質的な収支(月額)	1万6,104円
ローン残高	103万4,838円

※枠内の数字と本文中の数字で端数処理のために下1桁があわない箇所があります。

この記事についてのお問い合わせ：本庁総務課 財務係 ☎43-2112(直通)